



すぎのこつうしん

平成 28 年 3 月号

古川東町カトリック保育園

「4 つの心で出発に備える」

先日、予定していた川渡カトリック保育園でのスキー体験は例年がないポカポカ陽気で、毎年2m程積もっている雪も全く影すら見えず、残念ながら室内での活動になってしまいました。この調子では、夏は水不足かと心配になります。

5歳児はあと1ヶ月で卒園になります。早いものですね。川渡との交流会でひつじ組の子ども達が歌った『切手のない贈り物』を聞いて、一生懸命歌う姿に思わず涙を流してしまいました。元気に小学校に通って欲しいなと切に願います。

3月は1年の締め締め括りの月です。進級・入学に備えて「4つの心」あいさつ、ありがとう、あやまりあう、あたえあうが身に付いているかを振り返り見詰める時です。

- 「あいさつ」 誰に対しても元気に明るく笑顔で挨拶できたかな。
- 「ありがとう」 とすぐに伝えられたかな。何に対しても感謝の気持ちを持って過ごせたかな。
- 「あやまりあう」 自分の失敗を素直に認めて、相手に対してごめんなさいが言えたかな。
友だちが間違った事をした時、赦すことができたかな。
- 「あたえあう」 玩具を独り占めしないで、友だちと分け合ってつかえたかな。
食事のおかわりを皆と分け合う事が出来たかな。

3月を迎えるこの時期に確認をしながら、進級、入学を楽しみに待てるよう励ましていきたいと思います。ご家庭でも子どもと共に「4つの心」を実践しながら成長していけるよう努めていきましょう。

園長 平野義子

行事予定

3日(木)	ひな祭り会
9日(水)	誕生会
11日(金)	地震訓練・絆の日
16日(水)	お別れ会
19日(土)	第46回卒園式・退園式(9時30分~)

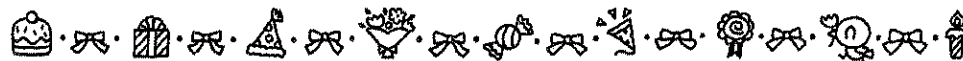
(全体練習日: 4日・15日)

※ 22日(火) ~ 29日(火)迄、看護実習生1名が来ます。宜しくお願い致します

3月生まれのおともだち ☆



おたんじょうびおめでとう



キリストの平和

キリストの平和が 私たちの心の隅々にまで行渡りますように※

- || ひかりが (※くりかえし)
- || ちからが (※くりかえし)
- || いのちが (※くりかえし)



おもいでのアلبム

いつのことだか 思い出してごらん あんなことこんなことあったでしょう
うれしかったこと おもしろかったこと いつになっても忘れない

春のことです 思い出してごらん あんなことこんなことあったでしょう
ほかほかお庭で 仲良く遊んだ 綺麗な花も咲いていた



夏のことです 思い出してごらん あんなことこんなことあったでしょう
麦わら帽子で みんな裸ん坊 お舟も見だよ砂山も

秋のことです 思い出してごらん あんなことこんなことあったでしょう
どんぐり山の ハイキングラララー 紅葉っぱも飛んでいた



冬のことです 思い出してごらん あんなことこんなことあったでしょう
モミの木飾って メリークリスマス サンタのおじいさん笑っていた

一年中を思い出してごらん あんなことこんなことあったでしょう
桃のお花も綺麗に咲いて もうすぐみんなは一年生





ばんび組 (0 歳児)

- <ねらい>・4つの心を育みながら、1歳児クラスになることを楽しみに待つ。
 ・安全な環境の中で、伝い歩きや立つ・歩くなどの運動的活動が盛んになる。
- <家庭連携>・「あいさつ」「ありがとう」「与え合う」「謝り合う」の4つの心を生活の中で知らせ、1歳児クラスになることに期待を持たせていきましょう。
 ・伝い歩きや立つ・歩くことを楽しめるように安全な環境を作りましょう。

ひよこ組 (1 歳児)

- <ねらい>・4つの心を言葉や動作で表そうとする。
 ・異年齢児と関わり、親しみを持つ。
- <家庭連携>・「あいさつ」「ありがとう」「与え合う」「謝り合う」4つの心をお子さんの前で表し、身に付くようにしましょう。
 ・進級へ向けて、家庭でもスプーンを使って食事をする、服の着脱、オマルやトイレで排泄するなどお子さんがなるべく自分で出来るように知らせましょう。

ことり組 (2 歳児)

- <ねらい>・ひとつ大きいクラスになることを喜び4つの心を言葉で表すようになる。
 ・進級することに期待を持ち、意欲的に生活する。
- <家庭連携>・進級する話をしたり、身の周りのことを自分でしようとする姿を褒め、意欲を高められるようにしましょう。
 ・汚れた服を自分でビニール袋に入れる(片付け)練習を始めています。名前を記入したレジ袋をたたみ毎日布袋に入れてきて下さい。

こねこ組 (3 歳児)

- <ねらい>・4つの心を互いに意識し合い、生活する。
 ・1年間の成長を喜び、進級を楽しみに待つ。
- <家庭連携>・改めて4つの心を確認し、一つ一つの大切さを知らせていきましょう。
 ・進級する喜びに共感し、意欲的に生活出来るよう励ましていきましょう。

うさぎ組 (4 歳児)

- <ねらい>・新しい出発(たびだち)に期待を持ち、4つの心が育つ。
 ・異年齢児との関わりを深めながら遊ぼうとする。
- <家庭連携>・少しずつ身に付いてきた4つの心を胸に、進級する喜びを味わえるよう成長した姿を褒めたり認めてあげましょう。
 ・クラス以外の友だちと関わったり、色々な刺激を受けられるよう遊びの場を設けていきましょう。

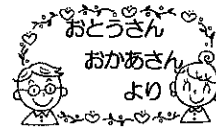
ひつじ組 (5 歳児)

- <ねらい>・4つの心が育ち、出発(たびだち)に備える。
 ・就学への喜びと期待を持ち、自信を持って生活する。
- <家庭連携>・保護者の方にも4つの心を実践してもらうことで、素直に言えるようにしましょう。
 ・持ち物の準備など共に行いながら期待を高めたり、小さい頃の話をしてあげる事で成長したことを実感し自信へと繋げていきましょう。

給食室

・朝晩の冷え込みと日中の温度差が激しくなっています。喉の痛みや咳等、風邪の症状が出ている子がちらほら見られます。うがい、手洗いは勿論身体を温め、ゆっくり休息をとりましょう。

・身体を温める食材は生姜・かぼちゃ・人参・ネギ・ごぼうなどを料理に取り入れてみてください

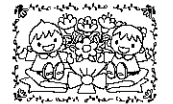


ひよこ組の時から5年間、いろいろな事がありましたが、先生方には大変お世話になりました。
 「ありがとうございました」

(ひつじ組 OOOO君のお母さんより)

OOOが入園したのは1歳になってからでした。父である私もお世話になった保育園です。福島から帰省していたある日、鳥子とカトリック保育園の前を歩いていると偶然、OO先生に会い声を掛けていただきました。カトリック保育園に入園出来た事、本当に感謝しています。入園前の説明会は3月11日14時30分からでした。あの日、あの瞬間を私たちはカトリック保育園で過ごしました。『地震だよー!』大声で先生方が叫ぶと同時に園長室の書類棚が倒れ、玄關の扉がバタバタ開く、園児が泣き叫ぶ、地面にヒビが入り今にも裂けそうな揺れてました。私はOOと嫁の3人で園庭に避難しました。必死で子ども達を守る先生方一人一人の行動は今でも目に焼き付いています。そして、その日から古川での生活が始まりました。

カトリック保育園に入園し毎日成長するOOの姿がとても楽しみでした。お友だちの話や色々なイベントの話をとて嬉しそうにしていました。色々な行事がある中で特に思い出に残っているのは“運動会”足が遅かった有希は練習を頑張って一番になった時は感動しました。うさぎ組での“参観日”カルタで『うOO』を作ったのを見て笑いました。そして“クリスマス会”博士役、最高でした。最後の参観日は、マフラーを一生懸命作り妹のOOにプレゼントしてくれました。ママへの手紙を読んでくれた時、産んでくれてありがとうの言葉に涙が止まりませんでした。こちらこそパパとママの所に産まれて来てくれて本当にありがとうね。



ひつじ組のお友達へ・・・

5年間仲良くしてくれてありがとう。保育園でみんなと遊ぶ事、楽しみにしてたよ。またいつか遊ぼうね。そして、人一倍手が解かるOOがここまで成長できたのはカトリック保育園の先生方のお蔭だと思っています。本当にありがとうございました。

(ひつじ組 OOOO君のお父さんより)



「4つの心で出発(たびだち)に備える」

もう少しで卒園を迎え、カトリック保育園から出発するひつじ組の子ども達。小学校という新たな場所での生活にたくさんの希望や期待で溢れていることでしょう。それぞれ新たな場所に向かって出発する子ども達。私が社会人となった出発地点はここ、カトリック保育園です。忘れもしないクリスマスの日にこの園の採用試験を受けました。普段れないスーツを身にまとい、緊張や不安で大事な笑顔は引きつっていたかもしれません。でも自分が今までしてきたことを信じ自分らしさを伝えました。出発したばかりだと思っていたら、あれから5年が経ちました。まだ半人前な保育士かも知れませんが4つの心を子ども達に伝えるために日々、奮闘しています。自分自身も、そして子供たちにも目標に向かって前に進んでいって欲しいと思います。

<ことり組担任 三浦 史織>



あなたの一分間拝借



3月には、全国で卒業式や卒園式が行われます。各自の心に残る卒園式となるように、卒園・卒業の真意をしっかりと心に刻み、子ども達を祝福して頂きたいと思えます。まず、「卒」の字義がその真髓を教えてください。一般的に「卒」は「終える」「終わる」を意味していると思いがちですが、漢和辞典をよくみますと、「卒」の第一義は「しもべ」と記されています。「しもべ」とは「仕える者」という意味で、従卒、兵卒と言う言葉を思い出すでしょう。主人に仕える者、「しもべ」社会に奉仕する者こそ卒園者、卒業した者といわれるのです。従って卒園者は、各自がカトリック保育園で学び、体験したことを「力」として新しい場に派遣される者という意味合いを思い起こし、あたたかいエールを送って欲しいものです。

今、カトリック保育園を巣立って行く一人ひとりにこのことを伝え、神様が喜ばれる心で真の「仕えるしもべ」の使命を勇気をもって果たせるよう、皆で祈って送りたいと思えます。

聖書によれば、イエスは「わたしは、人に仕えるために世に来たのであって、仕えられるために来たのではない」と仰せられ、最後の晩餐の後、弟子たちの足を洗い、額ずき(ぬかずき)足に接吻されて、「師である私が弟子の足を洗ったのだから、あなた方も互いに足を洗い合いなさい」と言われ、「しもべ」としての模範を示され、仕え合う精神こそ真の愛の世界であることを世に教示されました。

また、当園では、あいさつ、ありがとう、あやまり合う、あたえ合う「4つの心」を人間性教育の基本方針として心の教育に力を尽くすよう呼び掛けていますが、このことについては、乳児期からご両親の膝元で繰り返し繰り返し共に分かち合うことによってのみ達成される至難な業(わざ)ですので、それだけに卒園される子ども達がこの「4つの心」を「仕えるしもべ」の精神で実行していけるようにバックアップしていただければ何よりと思えます。

3月は『4つの心』の総括 見直しをテーマとしています。新しい小学校、保育園内では進級等であたらしいお友達と出会うことでしよう。4つの心で明るいムードをつくりましょう

- 1 あなたの挨拶は、こころの窓であり、交わりの門であることを子ども達の心に伝承しましょう。
- 2 人は恵みに活かされている真理に目覚めましょう。感謝の心の根拠ここにあり。
- 3 完全な人、世になし。互いに赦し合い謝り合う要あり、人との和、神との和を求めよう。
- 4 あたえ合う、それは愛の仕業(しわざ)。愛と慈しみのあるところに神まします。



カトリック古川教会
司祭 川井 啓



お願いとお知らせ

◎3月分の3歳以上児の主食代は、通常の450円ではなく200円徴収させていただきます。一週間以内に納入していただくようご協力お願い致します。

◎22日(火)より新年度の準備期間となり各クラス、新年度の保育室で過ごします。下駄箱の場所なども順次変わりますので、ご確認ください。

◎4日(金)17時30分~第4回杉の子会役員会を開催します。今年度の役員さん、宜しくお願ひいたします。

★高橋明菜調理師が2月末日より産休に入りました。宜しくお願ひ致します。

